

広報

10

秋号

2012 vol.27

平成24年10月15日発行

■山王寺の棚田(雲南市大東町)

「日本の棚田百選」に認定される、日本有数の棚田です。
雲南市大東町の北東部標高300mの山腹に位置し、面積19ha、棚田数約200枚を有しています。地区の農家により維持管理が行われ、大切にされています。

写真提供:高木健次(雲南市大東町)

CONTENTS

議会報告	2
歳入歳出決算の概要(一般会計)	3
歳入歳出決算の概要(介護保険特別会計・環境衛生特別会計)	4
給与・定員管理等について(概要版)	5
めざせ!!温泉達人 うんなん湯たんぷラリー	6
オロチの里登山ツアー	7
～だんだん・うんなん～フェア	8
介護保険情報コーナー	10
秋の全国火災予防運動	12
第25回少年消防クラブ員研修会	13
第64回島根県消防大会	14
第41回全国消防救助技術大会	15
雲南イベント情報	16

平成23年度 雲南広域連合歳入歳出決算の概要について

平成23年度雲南広域連合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

一般会計

歳入

歳入の主な内容

主な歳入は市町負担金が最も多く、歳入全体の約96.3%を占めています。また、基金の運用益が11,460千円です。

歳出

歳出の主な内容

1.消防費(959,247千円)の主な使いみち

主な歳出は、奥出雲消防署に配備の高規格救急自動車と積載資機材を購入したことや、高度救急命用資機材の整備を行いました。

また、消防救急無線のデジタル化整備に伴い、新たに基地局を開設する高瀬山(雲南市三刀屋町多久和地内)への進入路となる林道高瀬線の測量設計を行いました。

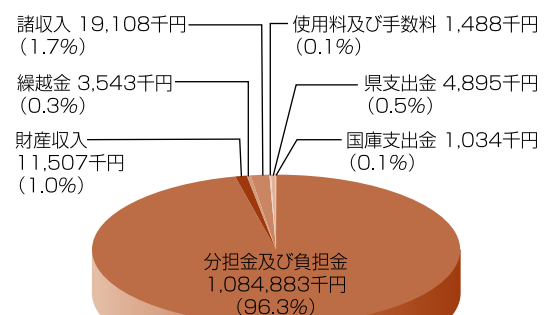
2.企画費(11,686千円)の主な内容

第3次雲南広域連合広域計画に基づき、広島への観光PRイベント「～だんだん・うんなん～フェア」の開催や、着地型旅行商品の委託、島根ふるさとフェアへの参加、地元ボランティアガイドの養成・研修会などを行い、広域的振興事業の推進に努めました。

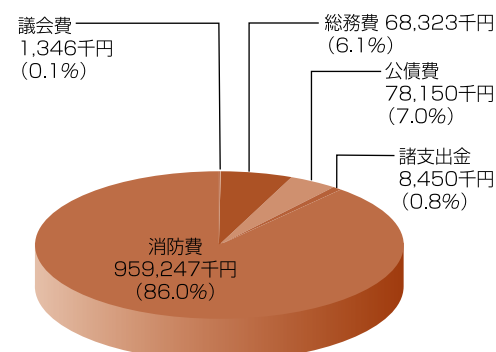
また、平成24年に古事記編さん1300年目を迎えるにあたり、1市2町の自治体、商工会等を構成団体とする「神々の国しまね雲南地域実行委員会」を組織し、観光イベントの計画策定、関係団体の調整・協議を行いました。

その他に、平成23年度の消防・し尿処理事務を加えた新たな広域連合の発足にあわせて、新ホームページを作成し運用を開始しました。

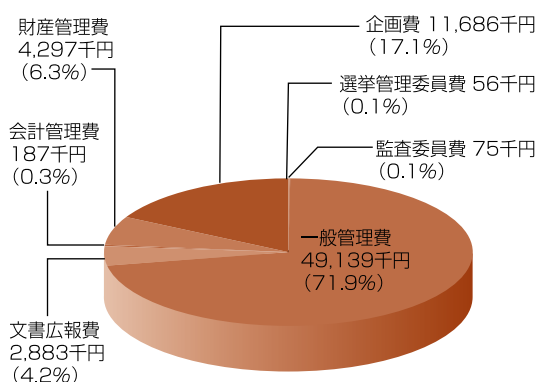
歳出総額 1,126,458千円



歳出総額 1,115,516千円



総務費(68,323千円)の内訳



議会報告

平成24年8月30日、平成24年雲南広域連合議会8月定例会を開催しました。
この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

議決された事項

○平成23年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算認定について

歳入総額が1,126,458千円、歳出総額が1,115,516千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は10,942千円となりました。(詳細は3ページを参照)

○平成23年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

歳入総額が6,924,061千円、歳出総額が6,875,625千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は48,436千円となりました。(詳細は4ページを参照)

○平成23年度雲南環境衛生特別会計歳入歳出決算認定について

歳入総額が182,231千円、歳出総額が177,173千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は5,058千円となりました。(詳細は4ページを参照)

○雲南広域連合火災予防条例の一部を改正する条例について

総務省省令の公布に伴い、電気自動車急速充電設備を設置する際の設置基準を定めました。

○平成24年度雲南広域連合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを4,565千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ1,308,991千円となりました。

主な内容	歳入	職員の人事異動・給与の特例に関する条例に伴う市町負担金の減額	△9,427千円
		例規集の追録加除に伴う市町負担金の増額	1,850千円
歳出	職員の人事異動・給与改定に伴う人件費の減額	例規集の追録加除に伴う手数料の増額	1,850千円
		平成23年度決算に伴う構成市町への償還金の増額	10,742千円
歳出	職員の人事異動・給与の特例に関する条例に伴う人件費の減額	雲南防火委員会への助成金の増額	1,400千円

○平成24年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを59,797千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ7,365,310千円となりました。

主な内容	歳入	職員の人事異動・給与の特例に関する条例に伴う市町負担金の減額	△2,522千円
		過年度分介護給付費交付金の増額	5,042千円
歳出	職員の人事異動・給与改定に伴う人件費の減額	過年度分地域支援事業支援交付金の増額	10,472千円
		財政安定化基金交付金の増額	33,065千円
歳出	職員の人事異動・給与の特例に関する条例に伴う人件費の減額	平成23年度決算に伴う繰入金金の減額	△32,713千円
		平成23年度決算に伴う繰越金の増額	48,435千円
歳出	職員の人事異動・給与の特例に関する条例に伴う人件費の減額	平成23年度決算に伴う国県構成市町等への償還金の増額	63,952千円

○平成24年度雲南広域連合環境衛生特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを5,039千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ169,809千円となりました。

主な内容	歳入	平成23年度決算に伴う繰越金の増額	5,058千円
歳出	平成23年度決算に伴う構成市町への償還金の増額	5,058千円	

○専決処分事項の指定について

議会権限に関する次の簡易な事項を、連合長の専決処分に委ねました。

- ①一定の条件による変更契約の締結
- ②50万円以内の訴訟、和解、調定
- ③1件50万円以内の損害賠償

○雲南広域連合議会会議規則の一部を改正する規則について

全員協議会と議員の派遣に関する事項を会議規則に設けました。

雲南広域連合の給与・定員管理等について（概要版）

●職員数の状況（各年4月1日現在）

区 分	一般行政職員	消防職員	合 計	要 因
平成23年度	3人	107人	110人	平成23年4月1日に雲南環境衛生組合と雲南消防組合を再編統合したため
平成22年度	2人		2人	
増 減	1人	107人	108人	

●人件費の状況（平成23年度決算額）

区 分	歳出額（A）	人件費（B）	人件費比率（B/A）
平成23年度	81億6,831万円	8億4,662万円	10.40%

●職員給与費の状況（平成23年度決算額）

区 分	職員数	給 与 費				一人当たり 給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
平成23年度	110 人	3億8,498万円	1億824万円	1億3,797万円	6億3,120万円	573万円

（注）「職員手当」とは、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などの諸手当で退職手当は含まない。

●職員の平均給料月額、平均年齢の状況（平成23年4月1日現在）

平均給料月額	平均年齢
295,800 円	36歳5月

（注）平成23年度地方公務員給与実態調査に基づく

●職員の初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区 分	採用職種	雲南広域連合	国
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円
公 安 職	大学卒	—	200,000円
	高校卒	158,100円	158,100円

●職員手当の状況

①期末勤勉手当（平成23年4月1日現在）

区 分	雲南広域連合		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.2月	0.675月	1.225月	0.675月
12月期	1.35月	0.675月	1.375月	0.675月
計	2.55月	1.35月	2.6月	1.36月
加算措置	役職加算	5～15%	役職加算 管理職加算	5～15% 10～25%

②退職手当（平成23年4月1日現在）

区 分	雲南広域連合		国	
	自己都合	定年・勸奨	自己都合	定年・勸奨
勤続20年	23.50月	30.55月	23.50月	30.55月
勤続25年	33.50月	41.34月	33.50月	41.34月
勤続30年	47.50月	59.28月	47.50月	59.28月
最高限度	59.28月	59.28月	59.28月	59.28月

③扶養手当（平成23年4月1日現在）

区 分	雲南広域連合	国
配偶者	13,000円	13,000円
子等のうち2人目まで（1人につき）	6,500円	6,500円
扶養親族でない配偶者がある職員（そのうち1人目）	6,500円	6,500円
配偶者がいない職員（そのうち1人）	11,000円	11,000円
子等のうち3人目以降（1人につき）	6,500円	6,500円
満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子に対する加算額（1人につき）	5,000円	5,000円

④住宅手当（平成23年4月1日現在）

借家居住者	月額12,000円を超える家賃を支払っている者に対し27,000円を限度に支給
-------	---

⑤通勤手当（平成23年4月1日現在）

交通機関利用者	運賃相当額を支給（限度額 55,000円）
交通用具利用者	自動車等を利用して2km以上通勤する職員に支給（限度額 26,500円）

⑥特殊勤務手当

種 類	内 容
夜 間 特 殊 業 務 手 当	正規の勤務時間として午後10時から翌日5時までの間に通信業務に従事した際に支給
し尿等処理施設管理手当	し尿等処理施設を管理する職員に支給

☆平成24年4月1日から基本給を1～2.5%減額支給しています。

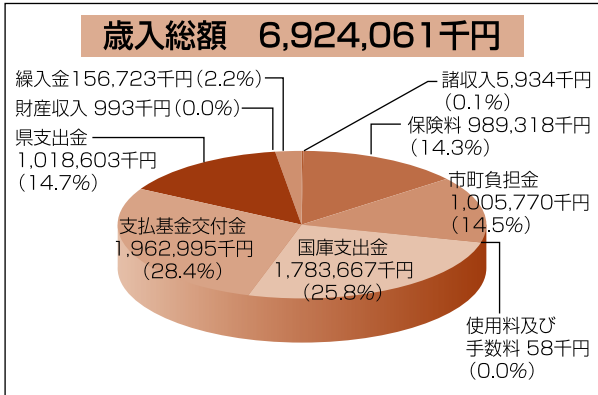
平成23年度歳入歳出決算の概要について

介護保険特別会計

○歳 入

歳入の主な内容

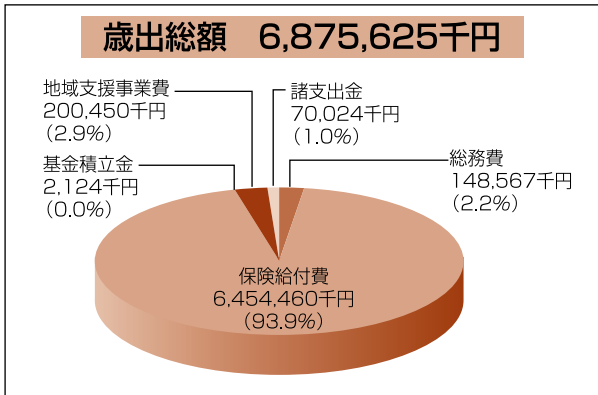
主な歳入は65歳以上の方が納める第1号保険料と40歳から64歳までの方が納める第2号保険料（支払基金交付金として交付される）、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。



○歳 出

歳出の主な内容

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたとき、費用額の9割を介護保険で負担する「保険給付費」で、歳出全体の約93.9%を占めています。その他、地域支援事業を各構成市町へ委託した費用や事務費などです。



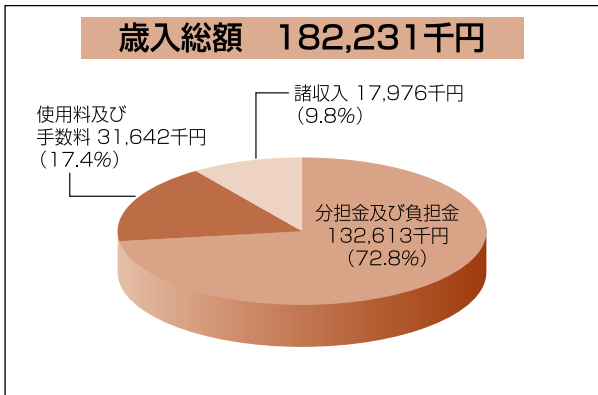
環境衛生特別会計

○歳 入

歳入の主な内容

主な歳入は構成市町からの負担金で、歳入全体の約72.8%を占めています。

その他の歳入は、処理使用料と諸収入であり、この諸収入には肥料「ゆうき雲南」売上金などの他に、再編統合に伴い引き継いだ、打ち切り決算剰余金が含まれています。

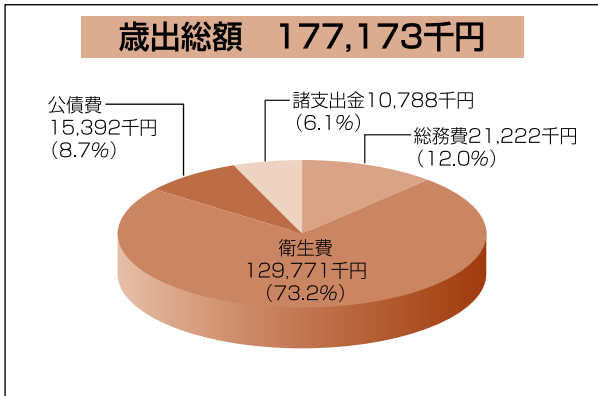


○歳 出

歳出の主な内容

主な歳出は衛生費で、歳出全体の約73.2%を占めています。この衛生費は、電気代・薬品代・機器修理代などし尿汚泥処理に要する経費と、肥料「ゆうき雲南」の製造費です。

その他の歳出は、人件費などの総務費、起債の償還金、そして市町負担金の精算還付金です。



～オロチの里登山ツアー～

雲南地域には、古事記に登場するスサノオノミコトやオオクニヌシノカミにゆかりの深い名山があります。雲南市には、スサノオがこの地で日本最古の和歌を詠んだとされる「八雲山」、スサノオが降り立った地とされる奥出雲町の「船通山」、オオクニヌシの琴が収められているとされる「琴引山」などです。皆さんに登山をとおして、神話や地域のことをよく知ってもらおうと、登山ツアーを実施しました。

天候にも恵まれ、圏域内外から多数の参加者がありました。ツアーに参加された皆様からは「ガイドさんの説明・おもてなしが素晴らしかった。」「適度な運動になり、楽しい時を過ごさせてもらった」などといった声もあり、大人気のツアーで終えることができました。

第1回

奥出雲町 スサノオ降り立ちし地 「船通山」に登ろう！

- ・日にち 平成24年7月28日(土)
- ・場所 奥出雲町 船通山
- ・参加者 25名

ガイドさんによる山野草や森林木の解説を受けながらの登山は好評でした。



登山道には和歌が刻まれた石碑が立ち並んでいます。さすが和歌発祥の地です。



第2回

雲南市 和歌発祥の地 「八雲山」に登ろう！

- ・日にち 平成24年8月18日(土)
- ・場所 雲南市 八雲山
- ・参加者 22名

第3回

飯南町 オオクニヌシ琴納めし地 「琴引山」に登ろう！

- ・日にち 平成24年9月23日(日)
- ・場所 飯南町 琴引山
- ・参加者 27名

山頂付近にある琴弾山神社で、御祈願していただきました。



めざせ!! 温泉達人



うなん湯たんぱラリー

実施期間

平成24年10月1日(月)～平成25年1月31日(木)

実施場所

雲南地域(雲南市、奥出雲町、飯南町)

雲南地域の
温泉を巡る、
スタンプラリーを
実施しています。

参加方法は、

- ①チラシを手に入れます。雲南地域の14の温泉施設、道の駅などにあります。
- ②チラシに記載される施設の温泉に入浴すると、スタンプを1つ押してもらえます。
- ③スタンプを2個以上集め、温泉施設に設置してある応募箱に投函してください。集めたスタンプの数によって、豪華賞品が抽選で当たります。



チラシの表紙見本

参加温泉施設・お近くの道の駅などに置いてあります。

雲南地域おススメの「食」と「温泉」をPRしてきました！

- 雲南市掛合町在住の歌手、白築 純さん。全国で活躍しておられます



- 飯南町のマスコットキャラクター「い〜にゃん」は子ども達に大人気。



- 市・町の担当者が、この秋おススメの食と温泉をPR! 地域の特産品がもらえるクイズも行いました。

- ガラポン抽選の特等賞は仁多米5kg! 長蛇の列ができました。



- 会場では血管年齢の診断も行いました。女性に大人気でした。

9月2日(日)、広島市中区基町地下街のシャレオ中央広場において「島根県ゆうきの里雲南〜だんだん・うんなん〜フェア」を開催しました。

このフェアは、広島ของ皆さんに雲南地域の魅力を伝えるとともに、雲南地域のファンになってもらおうと毎年開催しています。

今回は「食」と「温泉」をテーマに、雲南地域のすばらしさを発信してきました。

ステージでは、広域連合の副管理者あいさつを皮切りに、海潮山王寺神楽社中の「簸ノ川大蛇退治」の神楽上演や、雲南市在住のミュージシャン、白築純さんのコンサートが行われました。

ステージ周りのブースでは、うんなんスイーツの新商品「杜のたまゆら」や奥出雲町の舞茸、飯南町のリンゴなど、雲南地域の旬の食材や特産品を販売しました。

雲南地域の特産品が当たるガラポン抽選会やクイズ大会も行われ、会場は熱気と興奮に包まれてたいへんな盛り上がりを見せていました。



- 神楽はこのフェアの1番人気。大勢の方がその勇壮な舞に見入っていました。



神楽やコンサートの上演が始まると、ステージの周りには人だかりが!

だんだん・うんなんフェアを
今年も開催しました。



介護保険 情報 コーナー



2. 認定調査

全国共通の調査票を用いて、居宅介護支援事業所や雲南広域連合などの調査員が直接本人および家族の方への聞き取り調査をします。新規申請、変更申請の際には、原則として雲南広域連合の職員が調査を行います

○調査内容

被保険者の日常生活動作や認知症に伴う問題行動の状況など、認定に必要な項目を全国共通の調査票により客観的に調査を行います。調査事項は、心身の状況や活動の状況、参加の状況に関する調査(74項目)の調査を行います。

3. 一次判定(コンピュータ判定)

調査票をコンピュータ分析し、介護の時間にかかる時間として要介護認定等基準時間を導き出します。

4. 主治医意見書

医師から介護を必要とする原因疾患などについての記載を受けます。申請受付時に主治医の確認を行い、雲南広域連合から主治医へ意見書作成依頼をします。

5. 認定審査会

介護認定審査会では、コンピュータによる一次判定結果に、主治医意見書、訪問調査の際の特記事項などの情報をもとに、保健・医療・福祉の専門家の委員により、最終判定を行います。



○審査会の構成は

介護認定審査会は、保健、医療、福祉の専門家5名の委員で構成される合議体で審査を行います。雲南地域では、14の合議体を設けて、認定審査がスムーズに行えるよう審査会を開催しています。また、直接関係した委員が関わらないよう、公平で正確な審査判定に努めています。

6. 認定

要介護認定などの結果は、申請のあった日から30日以内に本人に通知します。30日以内に間に合わない場合は、延期通知書により、延期の理由、処理見込期間をお知らせします。

○認定結果に不服がある場合

認定結果に不服がある場合は、県に設置される介護保険審査会に、認定結果を知った日の翌日から60日以内に不服申立をすることができます。まずは各市町介護保険担当窓口または雲南広域連合にご相談下さい。

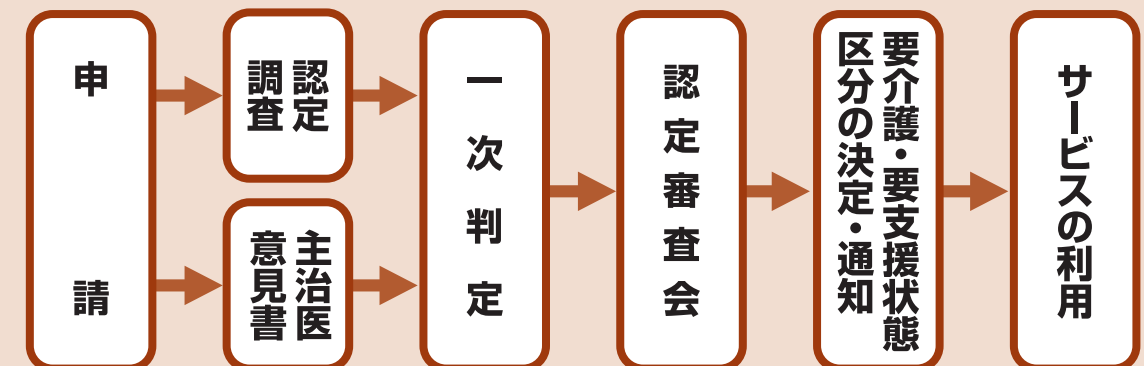


介護保険 情報 コーナー



認定のしくみ

【申請から認知結果通知までの流れ】



1. 申請

被保険者が最寄りの**市町介護保険担当窓口**に申請します。本人が寝たきりなどで申請ができない場合は、その家族が本人に代わって申請しても構いません(代理申請)。また、本人や家族以外に、地域包括支援センターや成年後見人、指定居宅介護支援事業者や介護保険施設、社会保険労務士に申請をお願いすることもできます(代行申請)。

○申請ができるのは

- (1) 第1号被保険者(65歳以上の方)の場合
寝たきりや認知症などにより、日常生活上で常に介護が必要な方。あるいは、家事や身支度などの日常生活に支援が必要な方。(どんな病気やけがが原因で介護が必要になったのかは問われません)
- (2) 第2号被保険者(40歳以上65歳未満の方)の場合
特定疾病(16種類)が原因となって、日常生活上の介護や支援が必要な方。
※特定疾病については各市町介護保険担当窓口または雲南広域連合にお問い合わせください。

○申請に必要なもの

- ・被保険者証(第2号被保険者は、現在加入の医療保険の被保険者証)
- ・申請書



第25回 少年消防クラブ員研修会



7月26日(木)に第25回少年消防クラブ員研修会を、社団法人島根県消防設備協会の共催により開催し、管内23クラブ、103名の参加者がありました。

研修では、消火栓を使用しての放水体験、起震車による地震体験、庁舎・車両の見学を行いました。

午後からは出雲空港消防隊、島根県防災航空隊に行き、活動用資器材や航空隊員の訓練を見学しました。クラブ員は普段扱うことのない資機材や施設の見学等の貴重な体験をしました。

この研修を通じ、災害の恐ろしさ、命の大切さ、友達のすばらしさ等を学び、防火・防災の意識付けができ、また、消防車両や消防業務の内容を詳しく学習し、クラブ員と消防職員との交流を図る事で、消防への理解や関心を持っていただきました。

今回の研修に参加したクラブ員たちが、「消防士になる」という夢や憧れを抱き、いつの日か消防士として雲南消防に来てくれることを心待ちにしています。



カレーライス作り



屋内消火栓放水体験



消防車両の見学



起震車体験



防災航空隊見学



空港消防隊見学

～少年消防クラブ員のことば～

頓原小学校 6年
深石 樹(ふかいし たつき)さん



僕は少年消防クラブで色々なことを習いました。例えば消火栓の使い方や消火器の使い方、他にも色々なことを習いました。この中でも僕が一番ためになったことは煙体験です。

これは、迷路のようになった部屋に人工的に作った煙を部屋全体にばらまき、その迷路を通して出口まで行くというものです。僕はそれをやった時はどこに行けばいいかわからなかったけど、出口まで行くことができました。

僕は、少年消防クラブで学んだことを生活に役立てていきたいと思いました。

斐伊小学校 6年
宇田川 莉子(うだがわ りこ)さん



私は、初めて少年消防クラブに参加しました。煙体験は、学校でもしたことがあるけど、地震体験や消火器を使った訓練は初めてでした。

地震体験では、すごく揺れて、もし家や学校でこんな地震が起これたら大変だと思いました。家の家具や学校の本棚などが倒れてきたら危険なので、机の下などに入って頭を守ることを教わりました。

消火器の訓練では、消火器の仕組みや使い方などが分かりました。実際に使ってみたら簡単だったけど、本当に火災が起こったら消すのは難しいと思います。

もし火事や地震が起きたら、今回学んだことを少しでも活かせるといいです。

秋の全国火災予防運動

11月9日～11月15日



全国統一防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とするものです。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

－3つの習慣・4つの対策－

- 3つの習慣**
- 寝たばこは、絶対やめる。
 - ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策**
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
 - 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
 - お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

●●●●● ストーブの季節になりました

これからだんだんと寒くなり、ストーブ・ファンヒーターを使用する季節となります。安全にご使用いただくための注意事項を紹介します。

■スプレー缶等を近くに置くのはやめましょう。破裂・爆発の危険があります。



■燃料は「灯油」です。ガソリンは火災となる危険があります。



■給油するときは必ず火を消しましょう。灯油が引火し火災となる危険があります。



■ストーブの上に洗濯物を干すのは危険です。



★以上の事項に注意いただき、安全・快適にストーブ・ファンヒーターを使用しましょう★

第41回全国消防救助技術大会



8月7日(火)「第41回全国消防救助技術大会」が東京都において開催され、雲南消防本部から「はしご登はん」の部に景山隆介消防士長(飯南消防署)が出場し、日頃の訓練の成果を発揮し堂々と競技して入賞を果たしました。

景山隆介消防士長のコメント

全国大会という舞台で競技できたことは、自分にとって大変貴重な経験となりました。今後はさらなる技術の向上を目指し、この経験を消防業務に活かしていきたいと思っています。

中・高校生職場体験

8月 8日～10日	宍道高等学校
8月 21日～23日	赤来中学校
9月 25日・26日	頓原中学校
9月 25日～27日	大東中学校・加茂中学校・木次中学校 三刀屋中学校・掛合中学校 (雲南市「夢」発見ウィーク)
10月 10日～12日	三刀屋高等学校



上記各校から10名の生徒が来署し、職場体験を実施しました。

この職場体験では、消防の組織・業務の説明を受けた後、放水訓練、救助訓練、普通救命講習といった実技訓練を行いました。未来の消防士、地域防災の担い手になることを期待して、職員と生徒と一緒に訓練を行いました。

赤来中学校 2年生 平野正文君のコメント
3日間、本当に楽しかったです。放水訓練では水圧が強く持ちこたえるのが一苦労でした。救助訓練ではロープを渡りましたが、渡った後、手が震えました。翌日は腕と腹筋が痛かったです。救急訓練では、人を助けることは難しいと思いました。いつかまた消防署に来るのでよろしくお願いします。



救急車の適正利用にご協力を

救急車の出動件数が年々増加!

近年、救急出動件数が増加傾向にあります。これは雲南消防管内に限らず全国的な傾向です。

当消防本部では、現在7台の救急車が24時間態勢で住民の安心と安全を守るため昼夜を問わず活動しています。

しかし、最近の救急出動では、軽いけが等による出動が約25%を占め年々増加しています。

雲南消防管内の平成23年中の救急出動件数は2252件で1日約6件の出動となり、管内住民の約29人に1人が救急車を利用したことになります。



◎緊急を要する病気やけがでないけど… 便利なので救急車を利用する

これは、事故による大けがの人や、心筋梗塞などで緊急に病院などへ搬送する必要がある人への救急車の到着を遅らせることになります。

◎救急車や救急医療は限りある資源です

いざというときの住民の安心のために、救急車の利用について今一度考えてみてください。

救急車が必要なときは、ためらわずに救急車を呼んでください。

第64回島根県消防大会

8月4日(土)「第64回島根県消防大会」がカルチャープラザ仁多において開催され、当管内からは下記の3団体が避難訓練や防火・救急法講習会など日頃の積極的な活動を認められ、島根県知事表彰を受賞されました。

島根県知事表彰受賞クラブ

【幼年消防クラブ】

布勢幼児園幼年消防クラブ(奥出雲町)

【少年消防クラブ】

三成小学校子ども消防クラブ(奥出雲町)

【女性防火クラブ】

本谷婦人防火クラブ(奥出雲町)



県知事から表彰を受ける
三成小学校子ども消防クラブ



受賞されたみなさん

第56回島根県消防操法大会

ポンプ車の部 **優勝** 奥出雲町消防団八川分団 小型ポンプの部 **優勝** 奥出雲町消防団横田分団



第4位 奥出雲町消防団三沢分団

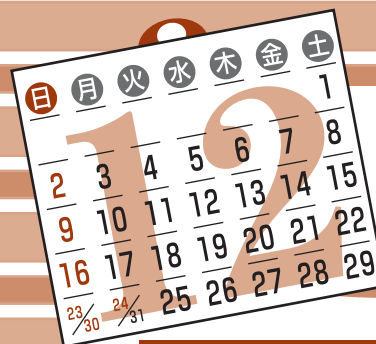


第2位 奥出雲町消防団布勢分団
第3位 雲南市消防団木次方面隊
第4位 飯南町消防団第6分団

8月5日(日)「第56回島根県消防操法大会」が奥出雲町「横田公園陸上競技場」において、ポンプ車の部11チーム、小型ポンプの部26チームが出場し開催されました。

管内からはポンプ車の部に3チーム、小型ポンプの部に6チームが出場され、ポンプ車の部では奥出雲町消防団八川分団、小型ポンプの部では奥出雲町消防団横田分団が見事優勝、管内消防団9チーム中6チームが上位入賞という輝かしい成績を収めました。

この大会をとおり、消防団員の士気高揚と消防技術の向上が図られ、消防活動の進捗・充実に寄与されました。



かき里雲南



イベント情報

12月1日(土) 飯南町

琴引フォレストパークスキー場OPEN

琴引フォレストパークスキー場

12月1日(土)に琴引フォレストパークスキー場がOPENします。お待ちしております。

時 8時30分～17時(休日は8時～)

入 料金:リフト使用1回券300円より

問 琴引フォレストパークスキー場
TEL 0854-72-1021

12月23日(日・祝日) 奥出雲町

三井野原スキー場開き

三井野原スキー場

ゲレンデ面積の6割は初級向けのスキー場です。スノーボードも滑走可能です。

入 リフト1日券:大人2,500円 小人800円

問 奥出雲観光協会

TEL 0854-54-2260

12月31日(月) 奥出雲町

年越炎太鼓 仁多集合庁舎前

かがり火の中でオリジナル曲約10曲を演奏し、カウントダウンを行います。

時 23時

問 仁多乃炎太鼓事務局 内田
TEL 090-2290-5902

1月26日(土) 雲南市加茂町

劇団四季ミュージカル

「ガンバの大冒険」

加茂文化ホールラメール

未知への冒険が教えてくれる勇気、優しさ、絆、そして友情。迫力の舞台をお楽しみに!

時 18時30分

入 入場料:1階席4,000円
2階席3,500円

問 加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500

11月11日(日) 雲南市三刀屋町

出雲神話検定2012

三刀屋交流センターほか

出雲神話や関係する歴史、文化などに関する検定です。合格証、合格証書を交付します。

時 10時

入 受験料:初級1,000円、中級2,000円
小中高生500円(初級・中級とも)

問 出雲神話検定実行委員会(雲南市商工会)
TEL 0854-45-2405

11月11日(日) 雲南市大東町

第26回春殖地区ふれあい祭り

春殖交流センター周辺

「大きな夢 心のふれあい」をテーマに親子で春殖フレンドパークや農林産物品評会を開催します。

時 9時～16時

問 春殖交流センター
TEL 0854-43-2709

11月11日(日) 雲南市大東町

第3回 佐世げんき祭り

佐世交流センター、佐世小学校

東京の歌姫が出演する芸能フェスティバルのほか、地元産品を販売するテント村が出現。ゲートボール大会も開催します。

時 8時30分～16時

問 佐世地区振興協議会
田中 英光

TEL 0854-43-2110

11月18日(日) 雲南市大東町

北村そばまつり

北村ふれあい交流館

地元産そばを地域おこしに結びつけた交流会。そば饅頭、木工、野菜等の販売も行います。

時 9時～14時

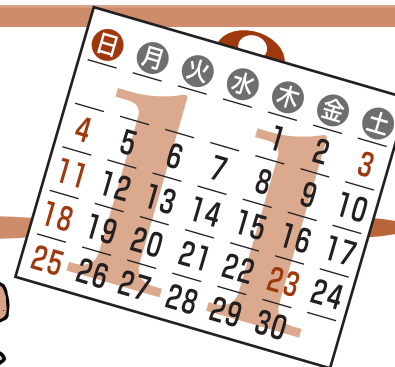
問 イベント担当者 福岡 義雄
TEL 0854-43-5187

2012

時 時間

入 入場料・参加料

問 お問い合わせ



10月下旬～11月上旬 奥出雲町

R314あじわいロード

奥出雲新そば祭2012

奥出雲町横田地域

一年で最もおいしい季節を迎える新そばが楽しめるそば祭りです。

問 奥出雲町農業振興課

TEL 0854-54-2513

11月1日(木) 飯南町

赤名八幡宮例祭

赤名八幡宮(飯南町赤名)

古伝祭で、神幸式や特例神饌献供の祭事にあわせ、奉打が行われます。

時 10時

問 飯南町産業振興課

TEL 0854-76-2214

11月7日(水) 飯南町

由來八幡宮例大祭

由來八幡宮(飯南町頓原)

あざやかな花笠と浴衣姿の囃し手が練り歩く"はやしこ"や、巫女姿の神職が舞う"姫之飯神事"など見どころがいっぱいです。

時 10時

問 飯南町産業振興課

TEL 0854-76-2214

11月10日(土) 雲南市吉田町

鉄の歴史村フォーラム2012

吉田健康福祉センター2階

奥出雲の鉄師頭取、田部家の古文書調査から最新の研究成果を講師2名が発表します。

時 13時30分～17時

入 参加費:1,000円

問 (財)鉄の歴史村地域振興事業団
TEL 0854-74-0311



10月31日(水)～11月4日(日) 雲南市吉田町

近代だたら操業

和鋼生産研究開発施設

炉作りから鋳出しまで体験をとおして「だたら」を理解できるイベントです。見物も可能。

時 10時(準備作業3日、操業2日)

入 参加費:30,000円

問 (財)鉄の歴史村地域振興事業団
TEL 0854-74-0311

11月4日(日) 雲南市木次町

第30回きすきがっしょ祭り

木次体育館周辺

「うんなんまめなカー市」と共同開催!ステージイベント、テント市、大抽選会も開催。

時 10時

問 木次総合センター自治振興課
TEL 0854-40-1080

11月4日(日) 雲南市加茂町

DYNAMIC 賢者の音 Vol.6

加茂文化ホールラメール

今最も注目を集める2人のスーパー高校生によるヴァイオリン・リサイタル!

時 14時

入 1階席:一般2,000円 学生1,000円
ペア券3,600円(前売りのみ)

2階席:一般1,500円 学生500円

問 加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500

11月10日(土)・11日(日) 雲南市大東町

幡屋地区文化祭

幡屋交流センター周辺

幡屋地区民による手作りの文化祭。多彩な催しがいっぱい!

時 9時～16時

問 幡屋交流センター
TEL 0854-43-2800





■八本杉(雲南市木次町)

スサノヲノミコトがヤマタノオロチを退治した後、このオロチの8つの頭を埋め、その上に8本の杉を植えたといわれる地です。この杉は、長い年月の間、幾度も流失しましたが、その度に補植され、現在は明治6年(1873年)に植えられたものが残っています。

